子育て支援センター

～子育てのほっと一息つける場を目指して～

子どもと過ごす時間はとても楽しいけれど、不安もいっぱい。けれど誰に相談したらよいのかわからない。近くに子どもの友達が少ない。など子育てには悩み事が多いものですね。子育て支援センターは、仲間づくりや、子育てに関する様々な取り組みを通じて、子育て中の方々を応援するところです。一度気軽に足を運んでみてください。きっと何かが見つかるはずですよ。

こんなことをしています

①支援室開放・・・
子育て支援センターには、支援室が設けられていて、専任の保育士がお待ちしています。
▼毎週月曜日～金曜日 10時～15時
（マキノのみ土曜日も開放）

②年齢別あそびのひろば・・・
同年齢の子ども同士の遊びの体験をとおして、親子の交流を図ります。

③手作りおもちゃ作り・・・
家庭で身近にある材料を使って、既製品では味わえない温もりを感じられるおもちゃを作っています。

④親子食育・・・
親子でともに調理し、食べる喜びを感じながら「おいしく食べること」を体感します。

⑤子育て相談・・・
子育てに関する相談について、発達相談員が相談にのります。

これら以外にも、ふれあいのひろばや、サークル活動、地域ごとに特色ある活動もあります。

問子育て支援課
☎(25) 8136

▼子育て支援センターはこちら

名　称	電話番号
マキノ地域子育て支援センター（マキノ児童館内）	(27) 8187
今津地域子育て支援センター（今津東保育園内）	(22) 4833
朽木地域子育て支援センター（朽木保育園内）	(38) 2070
安曇川地域子育て支援センター（古賀保育園内）	(33) 1540
高島地域子育て支援センター（高島保育園内）	(36) 0660
新旭地域子育て支援センター（大師山さくら園内）	(25) 3399

市長の手帳

ひとつきの出来事や、その時々の思いをつづった市長の手帳をお知らせしてまいります。
市ホームページのＷｅｂ市長室では、毎週更新していますので是非ご覧ください。

5月8日（土）に、吹田市の市制施行70周年記念「第27回吹田産業フェア」に招待を受け、訪問させていただきました。
会場には、所狭しと数多くの事業所が出展されており、当市からも今津町から特産品を扱う５店が出展販売いただきました。
マニフェストの７つの元気にも掲げましたように、都市近郊の利点を活かして高島の特産物の販売を広げるため、アンテナショップ（観光物産情報発信基地）の設置についてのお話も積極的に進めています。
また、吹田商工会議所の役員方々と面会し、積極的な経済交流をしていくことで合意しました。秋頃には当市にお招きし、地元の経済関係者との交流を進めていきたいと考えています。
14日（金）には、第113回近畿市長会が開催され「都市行財政制度の改善」「医療保険制度の改革等の推進」「生活環境の整備促進、地域経済の振興」をはじめ多くの案件について審議し、全国市長会および関係省庁へ提案・要望することになりました。
また、この秋には第114回近畿市長会が大津市で開催されることになりました。
こうした機会を通して、「温もりのある郷土・高島づくり」の実現に向けて地方の実情を訴え、地域の発展に繋がる施策を実践していきたいと考えています。
22日（土）には、大津で前原国土交通大臣と面談する機会があり、161号バイパスの北進や安曇川地域での本線整備など、早急な事業実施をお願いいたしました。
28日（金）には、議会臨時会を招集し、条例改正や補正予算について審議いただき、慎重審議の結果、提案どおりご可決をいただきました。

今年もいよいよ入梅の時期を迎え、特に近年はゲリラ豪雨等による水害や土砂災害が多発しており、市におきましても各地域の自主防災組織や消防団員との連携をとり、万一に備えていきたいと考えています。

5月31日

みんなで5・7・5

すてきな作品をお待ちしています！
郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。また、応募は未発表作品を一人１点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。
（企画広報課）
次回締切　8月30日（掲載は10月1日号または11月1日号です。）

花粉症　メガネにマスク　あんた誰　平井　ちく（朽・大野）
雨戸あけ　日あし伸びゆく　のどけさよ　川本ヨシ子（朽・野尻）
春耕や　ネットの穴も　補修する　山井シズ子（朽・麻生）
ちょうどいい　孫のおさがり　スニーカー　中河　仁子（今・今津）
涼を採る　今年の夏も　湖水客　寺田　義輝（マ・西浜）
束の間の　晴れに勇みて　百合芽吹く　洞山千代江（今・南新保）
老いた手に　草刈る鎌の　切れ軽し　桑　洋一（新・太田）
足とめて　頭が下る　地蔵前　前川　たつ（新・針江）
空見上げ　そろひ袴の　つくしの子　中崎　徳子（朽・桑原）
吹く風に　若葉のかほり　春うらら　高松　逸子（今・浜分）
伊達人形　輝りし鍬形　三日月や　藤田　真琴（今・弘川）
亡母の背を　摩くが如く　墓石研く　山本喜代治（安・長尾）
もうだめだ　だけど田んぼが　呼んでいる　水口　順（マ・森西）
夢の中　ブレーキきかない　車のる　坂尾　眞一（新・旭）
春一番　曾孫生まれたと　エアメール　岸田　金子（安・田中）
故父より　長谷の観音　霊木地　土井登美雄（安・三尾里）

病んでみて　人のなさけが　身にしみる　足立　朱美（新・饗庭）
地デジタル　農家補償を　貰うたら　西川五磋三（高・高島）
花しょぶ　香るむらさき　あですがた　木津　みね（高・拝戸）
花日和　桜の下の　かしましき　高橋レイ子（高・鴨川平）
ペダル踏む　おなじみ姿　高校生　神田みさお（新・饗庭）
日日の　変らぬ歩みが　幸せかも　松本せつ子（マ・海津）
漣の　湖上に桜花　散り始む　松山八夜実（今・今津）
吹き留る　桜落葉と　なりけりし　林　フミ子（高・畑）
明けやらぬ　湖上の上に　魚師の姿　伊吹　忠義（マ・中庄）
育苗と　体調管理に　悩む春　井口　みよ（高・高島）
ダイエット　心が折れる　いいにおい　平井　真造（安・上古賀）
樽みこし　孫の勇姿に　目を細め　川本　一男（安・北船木）
雲海の　何とも言えぬ　美しさ　山本　京子（高・高島）
受話器から　かわいい声で　どんな顔　高橋　久一（新・藁園）
それなりの　春を楽しみ　初夏の風　粟津　満子（マ・山中）
萌え出る　緑一色　同じなく　髙澤　芳枝（今・松陽台）

有料広告

放送大学で学びませんか　10月入学生募集中!
放送大学は、テレビやラジオで学ぶ通信制の大学です。
・入学試験はありません　・大学卒業資格が取得できます　・学びたい科目一科目だけでも学べます
・特定の分野を体系的に学べます　・授業料は学ぶ科目数に応じて納めます　・自宅でマイペースで学べます
出願期間／平成22年6月1日～平成22年8月31日
出願書は無料でお送りします。まずは気軽にお電話ください。
放送大学　滋賀学習センター　☎077-545-0362　URL www.ouj.ac.jp
（大津市瀬田大江町横谷1-5　龍谷大学キャンパス内）

広告募集

広報誌
■9月1日号締切　7月23日(金)
■掲載料　10,000円/1枠（1か月1発行号限り）
大きさは、縦28mm×横85mmです。ちょうど、この募集広告の枠の大きさになります。

ホームページ
■9月掲載分　8月10日(金)
■掲載料　1か月10,000円

広告に関するお問い合わせは
企画広報課へ
問0740(25)8114